

- 9月26日(月) 運動会振替休日
- 10月15日(土) あそぼう夜(あんずの家合同)
- 10月19日(水)～25日(火) 個別懇談(希望者のみ)

明日があるさ通信

さくらが丘こどもセンター
放課後児童クラブ便り
令和 4年 9月 1日 No.6

「バラ色めがねを持って」

小学校や中学校の新学期が始まり、こどもたちの日常がまた始まっています。とはいえ、コロナと共に暮らす生活は、私たちの価値観を大きく変えています。マスクを外せないことで生まれる不自由にも、慣れていかななくてはならない。学校では、給食の間しゃべることもできない。以前とは大きく変わった生活を、私たちは受け入れながら生活していかななくてはなりません。

この夏、私は小学校時代の同級生に会いました。何十年ぶりでしょうか。多くの友だちは仕事を引退していますが、その友だちは現役バリバリで仕事をしています。自分で会社を持っているので、定年はないと話していましたが、その生き方に考えさせられることがあったので、少しご紹介しましょう。

彼はふだん平日は自分の仕事をしています。週末は休みなので、普通は休みにいろいろと遊ぶことを考えます。ところが彼は、脳トレをかねて、毎年一つの資格を取ることに決めているそうです。それを決めたのがまだ若かりし頃です。こんな資格を取ったよと、紹介してくれました。なんと、名刺に入りきらなくらいたくさんの資格を取っています。中には難関と言われる資格もあり、どこにそんな時間があったのかたずねました。

すると彼は、週末はいろいろな問題を解くのが楽しくてたまらない、と答えたのです。難しければ難しいほど、燃えて楽しくなると言います。休みにどこも行けないとか、不平不満は全くありません。勉強の時間を楽しみ、資格試験を受けることを楽しみ、人生を楽しみながら自分の仕事も大事にして生涯働くつもりだ、という友だちの言葉に、心の中で「えらい！」と喝采を贈りました。

もともと学校時代の勉強は好きではなかったと言います。ところが、就職して初めての会社で、「君はなんにもできないね」と言われてから考えたそうです。普通は「なんて失礼なことを言うんだ」とか、「そんなことを言う会社は辞めてやる」と思いますが、彼は「自分はそんなにできないのか、じゃあ何か仕事に役立つ資格を一つでも取るか。」と思ったそうです。

相手の言葉にどう反応するかは、それぞれの人の自由です。その自由さがおもしろいところであり、またその選択によっては危ないところでもあります。しかし、一つの言葉やでき事を、自分を高める方向に使えば、何十年か先、大きな喜びが待っているのだということを、彼は身をもって教えてくれました。

生き方で、人に気づきを与えたり、喜びを与えたりする人になれば、その人生はとても充実して楽しいだろうと思います。今、こどもたちや保護者の方、職場の仲間たち、多くの人々の人生が、これから喜び多い人生であるために、私なりの関わり方で支えていきたいと思っています。時につらいことがあったとき、思い通りにならなくて下を向いたとき、自分の何十年後かの人生を、ちょっと考えてみてはどうでしょうか。そのとき、自分そして周りも喜んでくれるためにどうしたらいいだろうか、そう思うと自分の選択に自信が持てるかもしれません。

いつも皆さん一人ひとりの幸せを祈りつつ、今日も小さな一歩を踏み出すため、職場に向かう私でした。靴を履こうとした私の視線に入ったのは、ちょっと出てきた下腹でした。先にこれを何とかしよう！

さくらが丘こどもセンター 所長 杉井 康志

さくらが丘こどもセンター職員の むかしばなし



たけもと まさと
竹本 温和

《こどもの頃好きだったあそびは?》

こどもの頃、インドア派だったので4・5年生ぐらいまでは塗り絵や読書などをして過ごしていましたが、友だちが増えてくると一緒にカードゲームをしたりサッカーをしたりして遊ぶことが好きになりました。カードゲームであそび始めたきっかけは、一冊で過ごしていたときにコツコツ集めていたカードゲームを自由帳に書いていると、同じクラスの子が見つけて話しかけてくれたことがきっかけで友だちになることができました。サッカーをして遊ぶようになったのも、その友だちと冊であそぶようになり、そこから一緒に遊ぶ友だちが増えていきました。友だちと一緒に遊ぶことで、これまで一人で過ごしていた学校生活がとても明るく楽しいものになりました。なので、この二つがこどもの頃好きだったあそびです。いつか、学童のこどもたちともサッカーをしてあそびたいなと思っています。

おしらせ・おねがい

- 9月より、今まで使用していた緑の連絡票を廃止します。欠席や連絡等は口頭だけでなく、Googleフォームで送信してください。よろしくお願ひします。
- 小学校の運動会の練習や残暑の暑さで水筒の中身がなくなって登所することが予想されます。こどもセンターでもお茶を用意していますが、夕方まで水分補給できる量の水筒の用意をお願いします。
- 9/26(月)は桜が丘小学校の運動会振替休日です。欠席される場合はGoogleフォームで送信をしてください。登所される方は、おかず入りの弁当とおやつ(100円まで)を持参してください。
- 一人につき、ティッシュ1箱・雑巾1枚のご協力を9/9(金)までにお願いします。ぎんがクラブのキッチン付近にカゴと名簿を用意しておきますので、入れたら名簿に〇の記入をしてください。

さくらが丘こどもセンターのHPには、下のHPアドレスまたはQRコードよりアクセスできます。

URL: <https://sakuragaokakodomo.okayamakodomokyoukai.jp>



夏休みの しりしり

全部つなげたら
とっても大きな輪
になりました！



自分で高さやパー
ツを工夫して組み合
わせて作ったよ！



今年の夏休みは新型コロナウイルス感染症の影響で行事が中止になり、残念でした。しかし、中でも子どもたちは暑い夏に負けずに異学年で交流しながら、友だちとやりたいあそびを楽しんでいました。室内では、人生ゲームや将棋など友だちと楽しめるあそびをしたり、折り紙や廃材あそびでたくさんの作品を作ったりしました。戸外あそびでは、ドッジボールや鬼ごっこなど身体を動かしていました。水分補給や休息も行いながら、暑い夏を楽しく過ごした子どもたちです。



いろんな折り方ができ
るようになってきたよ。

いろんな人生があっ
て楽しいね！



真剣勝負。次はどの駒をど
こに動かそうか考え中です。

暑い夏のようにドッ
ジボールも白熱してい
ます！



バタ足したり、水中鬼
ごっこをしたりして気持
ちよく入りました！



毎日、おやつ後は掃除
の時間。それぞれ自分で何
をしたらいいか考えていつも
ピカピカ！



玄関も隅々まで掃き
掃除をしています！



成長記録

規模縮小になりましたが、プチ夏祭りを楽しみました。昨年度、子どもたちと作った夏祭りグッズのまとあてやボーリング、わなげ、お面屋、おかし釣り、くじ引きのお店を順に回っていきました。各クラブ交代で店番をし、自分たちで役割を決めていました。「まとあて〇〇点だったよ！」「どのお面にしようかな。」など、友だちと盛り上がり楽しんで子どもたち。最後の終わりかけの時に「先生してないんじゃない？」「やってやって！」と嬉しいお誘いの声があり、職員も楽しむことができました。大人のことも気にかけてくれる子どもの気持ちに心が温かくなりました。

